

生活保護受給世帯

川崎市は、生活保護受給世帯の中
高生向けに、進学や就職に役立つ情
報冊子「未来応援BOOK わくわく」
(A4判カラー、18頁)を4000部作
成した。4月からケースワーカーを
通じて配る。

川崎市が生活保護受給者や世帯
の中高生向けに作成した冊子



中高生向け進路情報誌

NPO法人「キーパーソン21」と
共同で企画。冊子では、20～36歳の
男女計4人の体験談をイラスト付き
で掲載。新聞奨学生として夜間の大
学を卒業し、司法書士になった男性
(27)らが登場する。

中学、高校卒業後の進路や進学に
かかる費用・奨学金制度、生活相談
の連絡先も記載した。市生活保護・
自立支援室は「新たな一歩を踏み出
す参考になれば」としている。

また、市は人材派遣会社「パソナ」
と、市のサポート事業などを利用して
就職した生活保護受給者の声を集
めた冊子「前向きBOOK」(B6判カ
ラー、55頁)も1500部作成した。「どう
やって仕事を見つけたの」といった
質問に答える形式。市職員や受け入
れ企業のアドバイスも盛り込んだ。